貧酸素水塊速報 (2008年)

【発行】 千葉県水産総合研究センター

【協力】 神奈川県水産技術センター 千葉県環境研究センター 第三管区海上保安本部

国立環境研究所

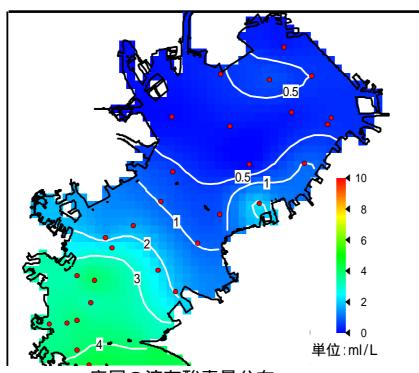
今回の速報は""の機関の観測データを使用して作成しました)

千葉県農林水産技術会議 内湾底びき網研究会連合会 東京都環境局 千葉灯標モニタリングポスト

平成20年7月29日観測結果

内湾底びき網研究会連合会による調査結果です。調査に参加された方はお疲れ様でした。 貧酸素水塊は、内湾南部を除くほぼ全域に分布していました。盤洲~川崎浮島以北はさらに貧酸素化が強く、同海域はほぼDO1ml/L以下になっていました。

水温は表層27~29 ,底層17~25 でした。



底層の溶存酸素量分布

磁表的和度	と溶存酸素量の	日字
政系即引运	こ分け的糸里の	日又

— HAMPINE CONTRACTOR OF THE PROPERTY OF THE PR		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5ml/L	貧酸素水
30 ~ 40%	2.0ml/L	魚類に影響
	1.5ml/L	貝類危険
	1.0ml/L	
10%	0.5ml/L	

「東京湾貧酸素水塊予測システム」も運用しています。 千葉県水産研究センターホームページからご覧ください。 携帯電話は http://www.awa.or.jp/home/cbsuishi/04tksuitei/ からどうぞ。